

平成19年度 区内野鳥生息状況

野鳥生息調査結果

(1) 目的

江東区環境基本計画に基づき、野鳥の生息調査を実施することにより、江東区内の野鳥生息状況を定期的に把握し、野生生物保護と生態系保全の基礎資料としています。



かわせみ

(2) 調査期間

平成19年6月から平成20年2月まで

(3) 調査地域(平成19年度)

野鳥生息調査地域と調査地域の特性

- 1 都立亀戸中央公園 [旧中川沿いの都市公園]
- 2 都立猿江恩賜公園 [横十間川沿いの都市公園]
- 3 仙台堀・横十間川親水公園 [江東内河川沿いの親水公園]
- 4 荒川(新木場)周辺 [大きな河川とその河川敷の水辺公園]
- 5 豊洲運河(越中島)周辺 [大きな河川とその河川敷の水辺公園]
- 6 若洲調整池 [若洲ゴルフ場浸出水の調整池]

(4) 調査方法

定点センサス法またはロードセンサス法により観察される水鳥の種類と出現数を記録しました。なお、本調査ではカイツブリ科、ウ科、サギ科、ガンカモ科、クイナ科、チドリ科、シギ科及びカモメ科の8科に属する野鳥を水鳥としました。

(5) 調査結果

【1】 概要

出現した水鳥の種類は 25 種でのべ 6,842 羽でした。科別では、出現したのは 8 科であり、カイツブリ科 3 種 35 羽、ウ科 1 種 337 羽(出現率 4.9% 以下同じ)、サギ科 4 種 94 羽(1.4%)、ガンカモ科 10 種 5,796 羽(84.7%)、クイナ科 1 種 11 羽、チドリ科 1 種 1 羽、シギ科 1 種 11 羽及びカモメ科 4 種 563 羽(8.2%)でした。ガンカモ科の水鳥が出現種類及び出現数ともに最大となり、本区の冬季の水鳥を代表することがわかりました。



亀戸中央公園隣旧中川 キンクロハジロ

出現した上位 5 種類は、(1)ホシハジロ 3,255 羽(47.6%)、(2)オナガガモ 694 羽(10.1%)、(3)スズガモ 628 羽(9.2%)、(4)ユリカモメ 491 羽(7.2%)、(5)キンクロハジロ 465 羽(6.8%)の順であり、これら上位 5 種類で出現総数の 80.9%に達しました。とくにホシハジロはとびぬけて出現率が高くなりました。

反対にチドリ科とシギ科の出現数は合計で 6 羽(0.1%)と極端に少ないことがわかりました。

【2】 月別調査結果



猿江恩賜公園 カルガモ

ア. 6月の調査結果

出現種類 9 種で 137 羽であり、この時季は水鳥が少なく、カモ類では、カルガモが仙台堀川公園・横十間川親水公園などで 45 羽出現したほか、オナガガモが豊洲運河で 1 羽出現しましたが、この個体は渡りをせずに越夏した個体と思われます。カルガモは繁殖していることが確認されました。カワウは豊洲運河などで 60 羽出現しました。荒川と豊洲運河で夏鳥であるコアジサシが計 10 羽出現しました。

イ. 9月の調査結果

出現種類 11 種で 295 羽であり、6 月と比べて種類数、出現数ともに増加しました。カモ類ではカルガが 42 羽出現したほか、オカヨシガモが 3 羽出現しました。9 月は秋のシギ・チドリの渡りの時季ですが、出現しませんでした。カモ類ではウミネコが荒川で 30 羽、豊洲運河で 20 羽が出現しました。南下する途中の個体と考えられます。



仙台堀川公園・横十間川親水公園 アオサギ

ウ. 12月の調査結果

出現種類 19 種で 3,273 羽であり、9 月と比べて種類数、出現数ともに大きく増加しました。これはカモ類などの水鳥が越冬のために区内の水辺に飛来したことによります。とくにカモ類は 9 月が 3 種類、52 羽であったのに対して 12 月は 10 種類、3,048 羽に激増しました。出現数の上位 3 種は、ホシハジロが 2,167 羽で 71%、オナガガモが 285 羽で 9%、カルガモが 191 羽で 6%でした。カルガモは調査地域全体では年間を通じて 50 羽ほど出現しますが、冬季には区外からの越冬組が加わって、夏季の 2 倍以上が出現しました。カモ類では、越冬するユリカモメが 103 羽出現しました。また、内湾に生息するカイツブリ類のカムリカイツブリが 7 羽、ハジロカイツブリが 2 羽出現しました。サギ類は 2 種類出現しました。冬になると水辺は野鳥でにぎやかとなります。



新木場緑道公園 ハクセキレイも見られます。



亀戸中央公園隣旧中川 オナガガモ

エ. 1月の調査結果

出現種類 17 種で 1,225 羽でしたが、若洲調整池が欠測となったため 12 月と比べて出現種、出現数ともに減少しました。出現したカモ類は 8 種類、出現数は 975 羽で出現率が 80% であり、スズガモが 357 羽でもっとも多く、ついでキンクロハジロ、オナガガモの順で出現しました。カモメ類では、ユリカモメが 189 羽出現し、12 月より増加しました。カイツブリ類のハジロカイツブリ、カンムリカイツブリも 12 月に続いて出現しました。

オ. 2月の調査結果

出現種類 20 種で 1,912 羽でした。2 月は若洲調整池での調査ができたので、ここで観察されるホシハジロが 1,010 羽出現しました。カモメ類では、ユリカモメが 195 羽出現し、12 月より増加しました。カイツブリ類のハジロカイツブリ、カンムリカイツブリも 12 月、1 月に続いて出現しました。



新木場緑道公園(荒川) カンムリカイツブリ

【3】 地域別調査結果

ア. 亀戸中央公園

年間で 10 種、のべ 555 羽が出現しました。公園東端を流れる旧中川の河川敷の整備により親水機能が向上した結果、12 月から 2 月までの冬季にカモ類やユリカモメが集まります。出現したカモ類は 5 種ですが、オナガガモが多く見られるのがこの地域の特徴で、2 月には 249 羽が出現しました。他の地域でよく出現するカルガモはここでは少なく、6 月と 9 月のみ計 16 羽出現しました。また 12 月にコガモが 2 羽出現しました。ユリカモメは 2 月に 152 羽が出現しました。シギ類ではイソシギが 12 月と 2 月に 1 羽出現



仙台堀川・横十間川親水公園 キンクロハジロ

しました。

イ. 猿江恩賜公園

年間で7種、のべ518羽が出現しました。公園内に3ヶ所の池があり、また東側に横十間川があるため冬季にカモ類などが集まります。カルガモが6月以外の毎回出現しました。2月にオナガガモ77羽、12月にキンクロハジロ41羽が出現しました。マガモが12月と1月に出現しました。ここではコガモが毎年観察されていますが、19年度は出現しませんでした。また、公園北側の池でユリカモメが1月に111羽出現しました。

ウ. 仙台堀・横十間川親水公園

年間で10種、のべ525羽が出現しました。冬季に公園中央の「野鳥の島」周辺や、その西側の仙台堀川にカモ類が多く出現します。もっとも多いのはキンクロハジロで、2月に52羽が出現しました。カルガモは、毎回10～36羽出現しましたが、初夏にここで繁殖し、ヒナを6月に17羽観察しました。その他オナガガモ、ホシハジロが出現しました。横十間川と仙台堀川の交差点にある「野鳥の島」ではゴイサギ、アオサギがよく出現しました。

エ. 豊洲運河(豊洲一丁目周辺)

年間で17種、のべ1,136羽が出現しました。調査した6カ所の中で出現した水鳥の種類が最も多く、7種類のカモ類のほか、カワウ、サギ類、オオバン、カモメ類が出現しました。

カモ類ではスズガモが1月に274羽、キンクロハジロが1月に145羽、ヒドリガモが1月に78羽、ホシハジロが1月に34羽出現しました。他の地域では多く出現するカルガモはここでは少なく、1月に3羽のみ出現しました。

カモ類以外ではオオバンが6月を除いて毎回出現したほか、シギ類のコチドリが6月に1羽出現しました。カモメ類ではウミネコが9月に20羽出現したほか、セグロカモメ、ユリカモメ、コアジサシが出現しました。コアジサシは夏鳥として渡来し、日本で繁殖するアジサシ類ですが、絶滅危惧種に指定されている貴重な水鳥です。また、カワウは年間を通じて出現し、最大数は9月に115羽でした。またアオサギが6月に10羽出現しました。

オ. 荒川(新木場)周辺

年間で13種、のべ566羽が出現しました。ここは荒川の河口にあたり、内湾の水鳥が出現するのが特徴です。出現したカモ類は5種類で、スズガモが2月に140羽、ヒドリガモが12月と2月に67羽、オカヨシガモが1月に6羽が出現したほか、カルガモ、ホシハジロが出現しました。

内湾に生息するカイツブリ類が冬季に出現するのがここの特徴ですが、カンムリカイツブリが12月、2月に7～9羽出現しました。このほかハジロカイツブリが12月、2月に2～5羽出現しました。

カモ類以外では9月にウミネコが30羽、6月にコアジサシが7羽、コサギ、イソシギが12月に2羽出現しました。カワウは2月を除いて毎回出現しました。

カ. 若洲調整池

年間で12種、のべ3,542羽が出現し、調査した地域の中でもっとも羽数が多くなりました(1月は欠測)。ここは周囲を木立ちやフェンスで囲まれた調整池で人が立ち入らないので、冬季にはホシハジロをはじめたくさんのカモ類が飛来する絶好の休息地となっています。出現したカモ類は8種で、12月にホシハジロが2,146羽、カルガモが135羽、オナガガモが132羽、マガモが70羽出現したほか、オカヨシガモ、コガモ、キンクロハジロ、ハシビロガモが出現しました。

カモ類以外ではカイツブリ、カワウ、アオサギ、オオバン、が出現しましたが、カモメ類は出現しませんでした。



水鳥の群れ(新木場緑道公園から浦安方面を見たところ)

新木場緑道公園では、メジロやモズが見られることもあります。



メジロ



モズ